

木のぬくもり、温かさを感じて

— 全国公募展・木彫フォークアートおおよや —



▶ グランプリ

作品名

Anti Aging「アンチエイジング」

作者／黒田敏昭さん（高砂市）

Anti Aging「アンチエイジング」年を重ねることは辛いのです。残酷なのです。

だから生涯現役でいたいのです。

（作者メッセージ）



◀ 養父市ふるさと賞

作品名／犬の長い首

磯福雅人さん（京都府京都市）



▶ 山田洋次記念賞

作品名／いそがばまわれ

上田一明さん（千葉県鴨川市）

日本文化の原点とも言える「木」を見直そうと、平成6年に始まった木彫フォークアートおおよや。15回目を迎える今回は、過去最多の154人から応募がありました。

9月21日には、審査講習会がおおよやホールで行われ、県立美術館名誉館長の木村重信さんをはじめ4人の審査委員が入賞作品と40点の入選作品を選出。また、9月26日から10月5日までに作品見学に会場を訪れた人が投票で選ぶ「大衆賞」も決定しました。

入賞した木のぬくもりあふれる木彫作品を紹介します。